

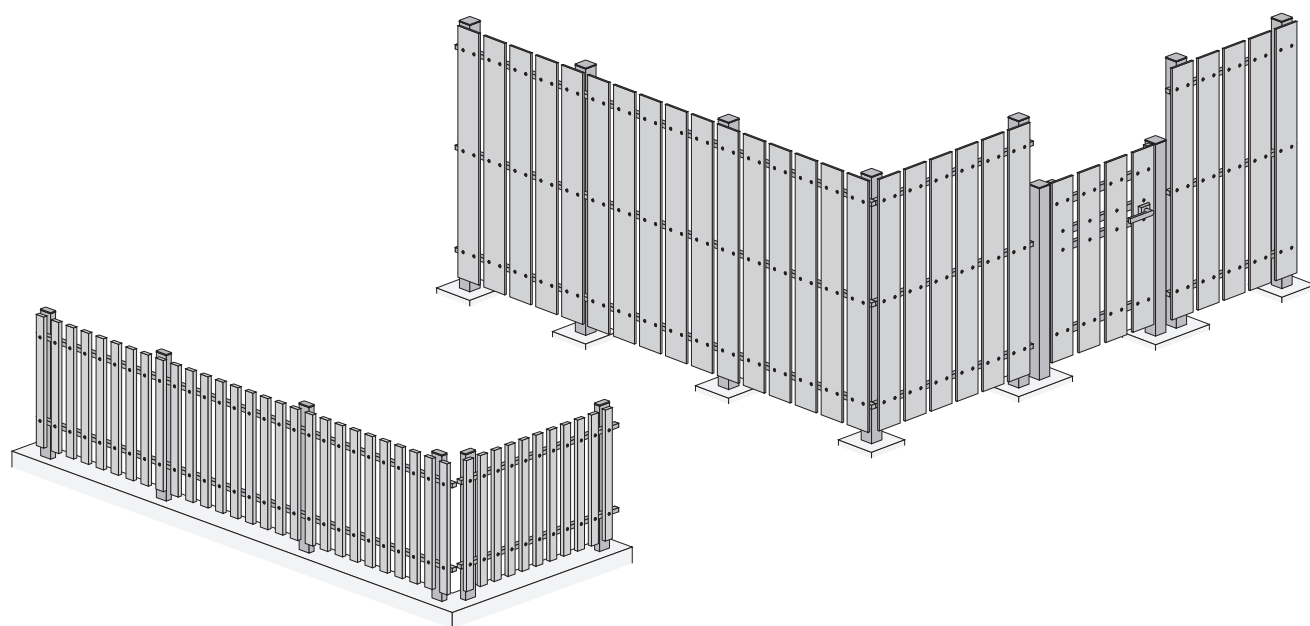
NEOCUT WOOD

ネオカットウッドフェンス

取扱説明書⑤ハンヨウフェンス

目次	
①施工・使用上のご注意	… 1
②最重要寸法	… 2
③梱包内容	… 2
④各部名称と基本寸法	… 3
⑤寸法一覧表	… 4
⑥設置順序	… 5
⑦パネルの加工	… 6
⑧その他オプション	
(門扉)	… 7
(笠木セット)	… 8
(控え柱セット)	… 9
(スクリーンフェンス仕様)	… 10

現場加工で自由に創れるハンヨウフェンス！



F1W140-11A	/ 縦張り	F1板140mm幅
S1W140-11A	/ 縦張り	S1板140mm幅
D2W140-11A	/ 縦張り	D2板140mm幅
S1W50-11A	/ 縦張り	S1板50mm幅
D2W50-11A	/ 縦張り	D2板50mm幅
Z1W140-11A	/ 縦張り	Z1板140mm幅
M2W140-11A	/ 縦張り	M2板140mm幅

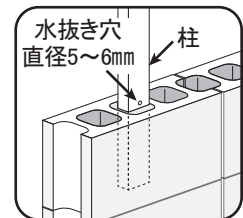
【施工前のご確認のお願い】

- 商品発送は細心の注意を心掛けておりますが、作業遅れなどのトラブルを未然に防ぐために、お受取の際は届いた商品内容を一度ご確認頂き、万が一不足や破損等がございましたら至急ご連絡をお願い致します。
- 各パネルとも比較的薄い部材のため、立て掛けたり平らでない場所や日差しが強い場所に保管しないでください。
- 本商品は素材の性質上熱による伸縮がありますので、本内容を正しくご理解した上で施工、お取扱い等お願い致します。

①施工・使用上のご注意

施工上のご注意

- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。
- 台風や突風などで事故がないよう、施工場所には十分ご注意ください。
- 各パネルとも比較的薄い部材のため、立て掛けたり平らでない場所や日差しが強い場所に保管しないでください。
- 各パネルとも素材の特性上、多少の反りや曲がりがある場合がありますが、製品上の問題はありませので、その際はパネルを矯正しながら固定してください。
- ブロック上に施工する場合は、ブロック強度を十分に考慮し、ブロック高さを含めてH2,000を超える場合は、控え柱等の補強を設けるなどしてください。
- ブロック上に施工する場合は、ブロック強度や高さを考慮し必要強度を保つ範囲内で、埋込みを必要長さにカットしてください。
- ブロック上やコンクリート基礎上に施工する場合は、凍結破損を防ぐため必ず5~6mmの水抜き穴をあけ、あけた穴をふさがないように柱を埋め込んでください。また状況により発泡スチロール等を入れて水が溜まらないようにしてください。
- 各パネルとも、照り返し熱により最下段のパネルに変形の恐れがあるため、下地との隙間は70mm程度あけてください。
- 各パネルとも右記のような熱による伸縮があるため、躯体や障害物がある場合は隙間を十分取ってください。
- 各パネルとも樹脂が含まれるため、日中や日差しが強い時など高温になりますので、施工時および使用時は保護具を使用してください。
- 各パネルともペンキや接着剤の使用、釘での固定は避け、ドリルビスで固定してください。



- 軽量樹脂板(D2)、シャビーウッド(S1)、フローウッド(F1)
表面温度40℃変化 ⇒ 1mあたり約3mm伸縮
- 人工木板(M2)、ゼン人工木板(Z1)
表面温度40℃変化 ⇒ 1mあたり約2mm伸縮

使用上のご注意

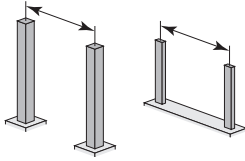
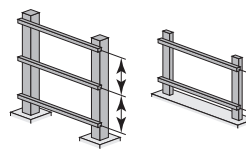
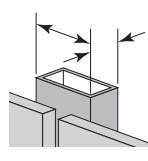
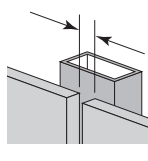
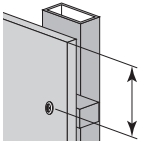
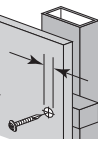
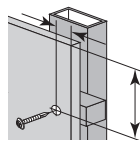
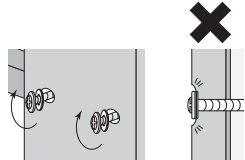
- 各パネルとも樹脂が含まれるため日中や日差しが強い時など高温になりますので、日中直接手を触れる際は十分注意してください。
- 各パネルとも熱による変形が生じやすい材料の為、熱を発生するものや高温となる場所、近くでの火気のご使用はお避けください。
- 人工木柱および人工木板は、水気や湿気が多い場所に長時間放置するとカビ等の原因となりますので、こまめなメンテナンスをおすすめします。
- 人工木材は、経年変化により発生した成分が直接あるいは雨水などと混じり衣類等に付く場合がありますので、衣類・布団・洗濯物などが直接触れないようにしてください。
- フェンスに登ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりなどの過度な負荷、柱やパネルへの強い衝撃、重量物の積載などは倒壊や破損の原因となりますので絶対にしないでください。

お手入れ方法

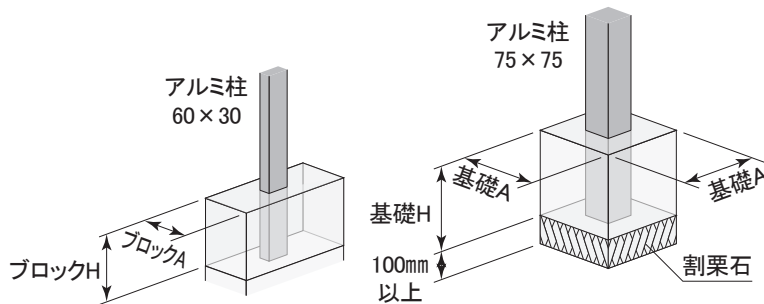
- 軽量樹脂板やシャビーウッド、フローウッド表面に傷が付いた場合は、ペーパー(#80)やメラミンスポンジ等で長手方向に軽く擦り、布等で拭き取ると目立たなくなります。
- シャビーウッド表面を掃除する際は、表面模様が消える可能性があるためアルコール系または石油系溶剤(パーツクリーナー等)を使用しないでください。
- 人工木板やゼン人工木板に傷が付いた場合は、サンドペーパー(#60)やヤスリ等で擦ると目立たなくなりますが、その際は必ず長手方向の目に沿ってこすってください。



② 最重要寸法 必ず以下の内容をお守りください

<p>柱ピッチ</p>  <p>1000mm 以内</p>	<p>胴縁ピッチ</p>  <p>1000mm 以内</p>	<p>柱サイズ</p>  <p>幅60mm奥行20mm以上</p>	<p>パネルすき間(幅方向)</p>  <p>5mm 以上</p>
<p>パネルはね出し</p>  <p>200mm 以内</p>	<p>パネルビス穴の大きさ</p>  <p>直径 8mm</p>	<p>パネルビス穴の位置</p>  <p>端から25mm以上</p>	<p>ビスのとめ方</p>  <p>強く締め過ぎない</p>

■参考基礎寸法



フェンスH (mm)	柱サイズ	埋込み (mm)	H寸法 (mm)	A寸法 (mm)
~1300	60×30	200	200	150
~2000	75×75	500	600	300

※基礎寸法は参考ですので、フェンスタイプや地盤状況、風当り等の現場によって異なる場合があります。状況に応じてお選びください。

③ 梱包内容

フローウッド F140L20 W140×T15	シャビーウッド S140L20 W140×T15	軽量樹脂パネル D140L20 W140×T15	ゼン人工木パネル Z140L20 W140×T15	人工木パネル M140L20 W140×T15	シャビーウッド S50L20 W50×T30	軽量樹脂パネル D50L20 W50×T30
アルミ柱75×75 キャップ75×75用	アルミ柱60×30 キャップ60×30用	SWドリルビス5×35 (樹脂ワッシャー付き)	SWドリルビス5×50	アルミ横棧セット(ビス付き) キャップ30×30用	(ボードフェンス穴あけ治具)	
				ナドリルビス5×25 胴縁受け25×25 アルミ胴縁30×30 		

※通常穴あけ治具は商品に含まれませんので、ご要望に応じてお求めください。

⑤寸法一覧表

※()寸法の隙間は任意となりますので、5mm以上の隙間を設けてください。

F1W140-11A	フェンスH (mm)	パネルL (横棧数)	柱サイズ (埋込み)
	670	600 (2)	60×30 (200)
	870	800 (2)	
	1070	1000 (2)	
	1270	1200 (2)	
	1470	1400 (3)	75×75 (500)
	1670	1600 (3)	
	1870	1800 (3)	

S1W140-11A D2W140-11A	フェンスH (mm)	パネルL (横棧数)	柱サイズ (埋込み)
	670	600 (2)	60×30 (200)
	870	800 (2)	
	1070	1000 (2)	
	1270	1200 (2)	
	1470	1400 (3)	75×75 (500)
	1670	1600 (3)	
	1870	1800 (3)	

S1W50-11A	フェンスH (mm)	パネルL (横棧数)	柱サイズ (埋込み)
	670	600 (2)	60×30 (200)
	870	800 (2)	
	1070	1000 (2)	
	1270	1200 (2)	
	1470	1400 (3)	75×75 (500)
	1670	1600 (3)	
	1870	1800 (3)	

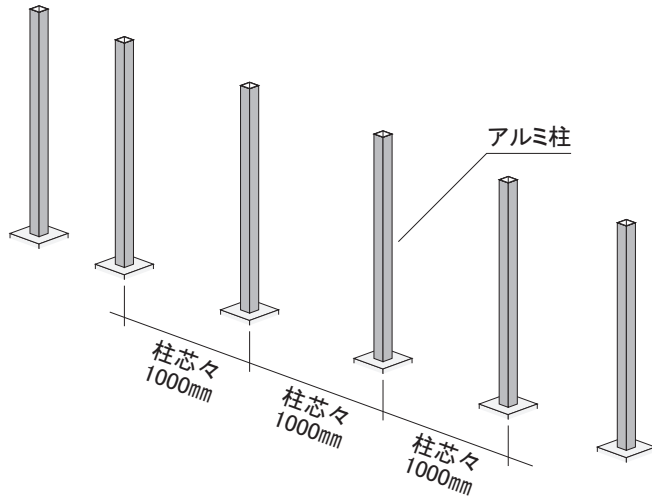
D2W50-11A	フェンスH (mm)	パネルL (横棧数)	柱サイズ (埋込み)
	670	600 (2)	60×30 (200)
	870	800 (2)	
	1070	1000 (2)	
	1270	1200 (2)	
	1470	1400 (3)	75×75 (500)
	1670	1600 (3)	
	1870	1800 (3)	

M2W140-11A	フェンスH (mm)	パネルL (横棧数)	柱サイズ (埋込み)
	670	600 (2)	60×30 (200)
	870	800 (2)	
	1070	1000 (2)	
	1270	1200 (2)	
	1470	1400 (3)	75×75 (500)
	1670	1600 (3)	
	1870	1800 (3)	

Z1W140-11A	フェンスH (mm)	パネルL (横棧数)	柱サイズ (埋込み)
	670	600 (2)	60×30 (200)
	870	800 (2)	
	1070	1000 (2)	
	1270	1200 (2)	
	1470	1400 (3)	75×75 (500)
	1670	1600 (3)	
	1870	1800 (3)	

⑥設置順序

①アルミ柱を全て設置する。



注意

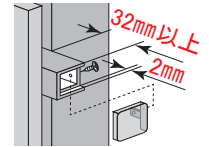
※柱は垂直に、かつ間隔は正確に設置してください。

注意

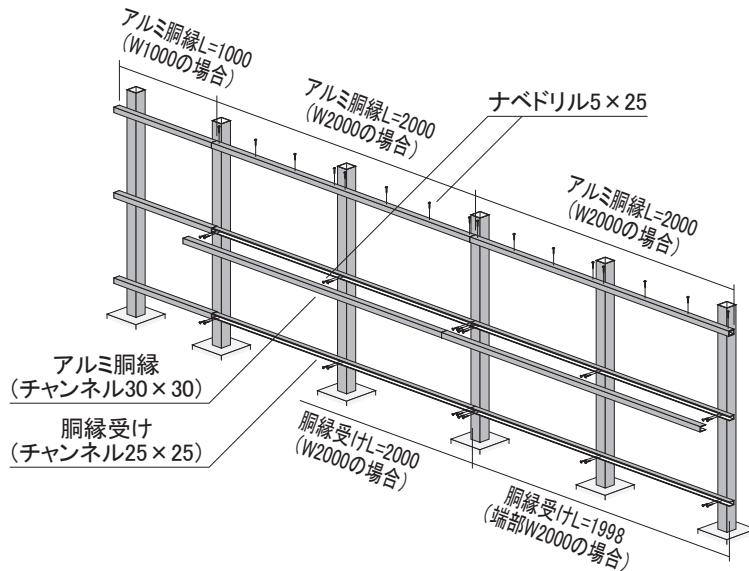
※柱ピッチは芯々1000mm以内とし、現場状況に応じて控え柱等の補強を施してください。

注意

※胴縁キャップ部の柱は胴縁端部より32mm以上内側に取付けてください。

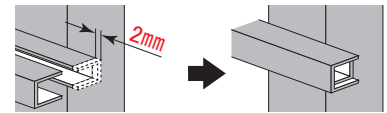


②胴縁受けを柱に固定し、アルミ胴縁を固定する。



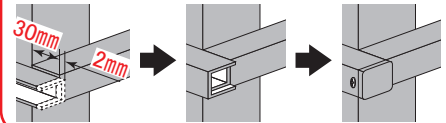
注意

※胴縁キャップ部の胴縁受けは2mmカットし、胴縁より内側に固定してください。

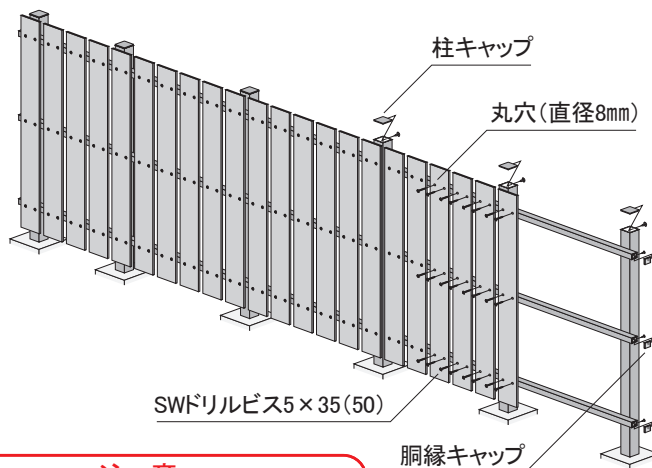


注意

※コーナー部は、片側の胴縁をはね出して固定してください。



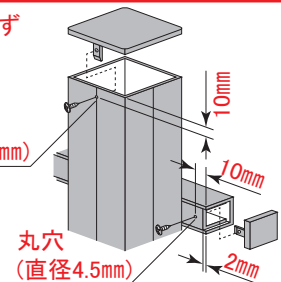
③柱および端部胴縁にキャップを取付け、パネルをカットしビス穴をあけてから固定する。



注意

※キャップは必ずビス固定してください。

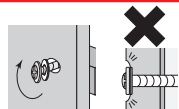
丸穴 (直径4.5mm)



丸穴 (直径4.5mm)

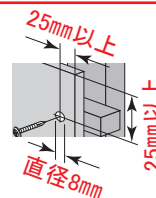
注意

※伸縮に対応するためビスは締め過ぎないようにしてください。



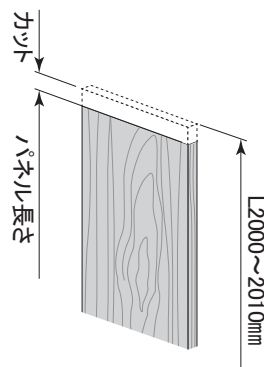
注意

※両端部のビス穴は必ず直径8mm、端部から25mm以上とし、中心で固定してください。



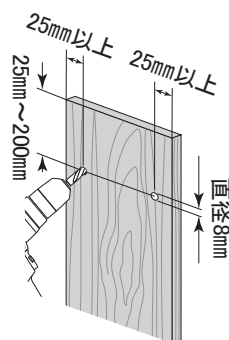
⑦パネルの加工

②-1 高さを考慮してパネルをカットする。



②-2 パネルにビス穴(直径8mm)をあける。

- ・治具を利用しない場合
⇒ P3(詳細部寸法)をご参照ください。



- ・治具を使用する場合(パネル側面を揃え、治具外側の穴を使用)

F140L20

S140L20

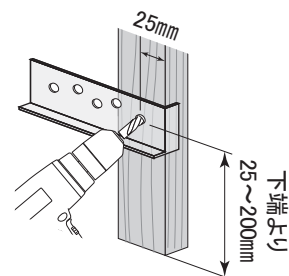
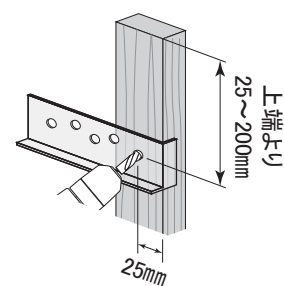
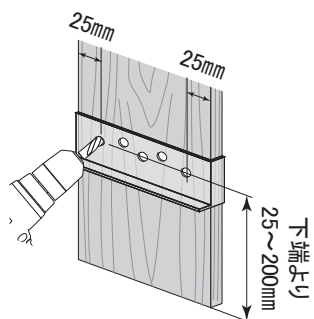
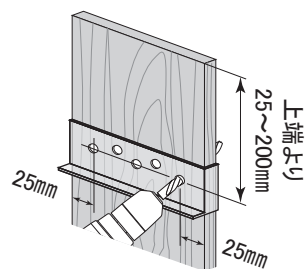
D140L20

Z140L20

M140L20

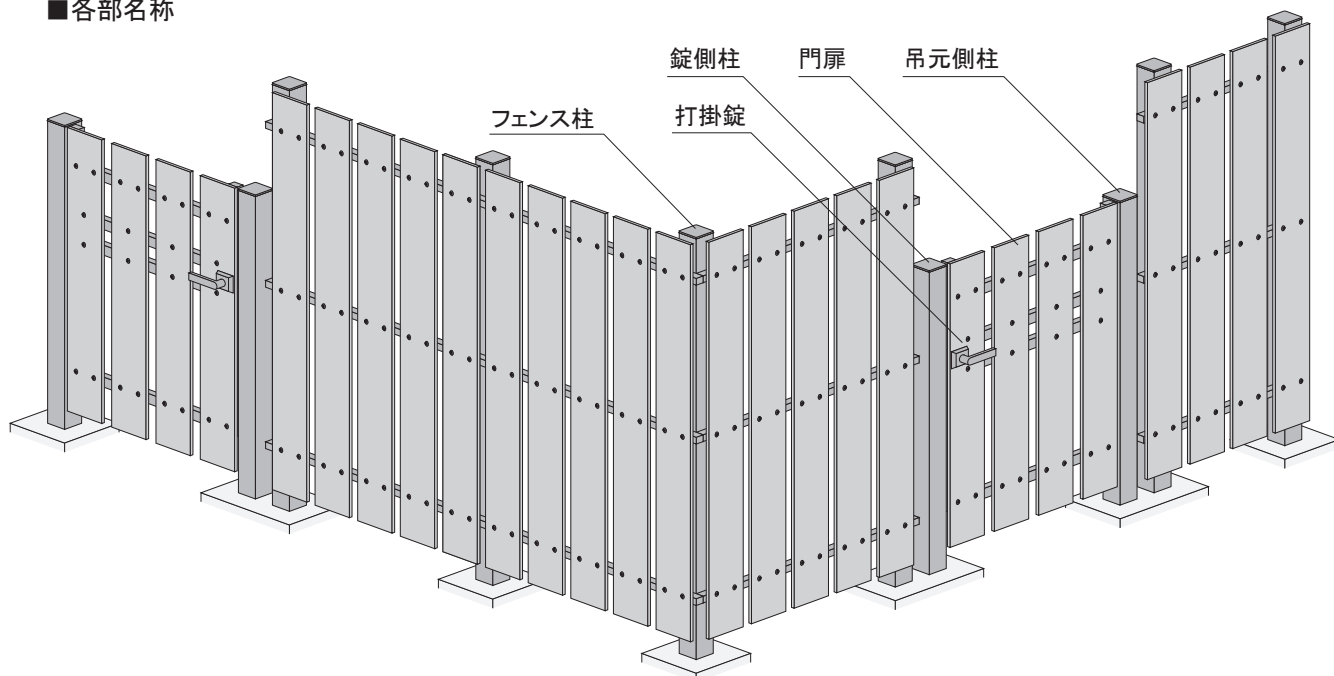
D50L20

S50L20



⑧その他オプション（門扉）

■各部名称



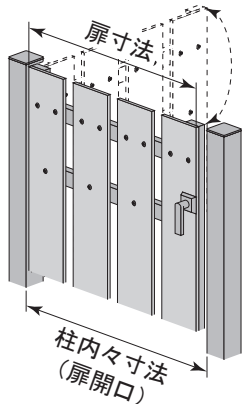
■取付け方法

- ①フェンス柱設置後に、門扉の位置および開き方向を確認する。

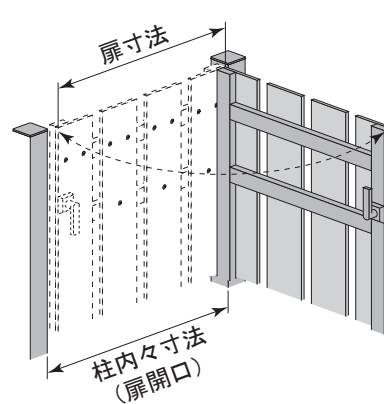
注意

※門扉や打掛錠が胴縁端部やパネルとあたる場合があるため、門扉用柱は独立して設置してください。
 ※門扉の仕様や部品等変更となる場合がありますので、必ず配置図や組立図を確認後に取付けてください。

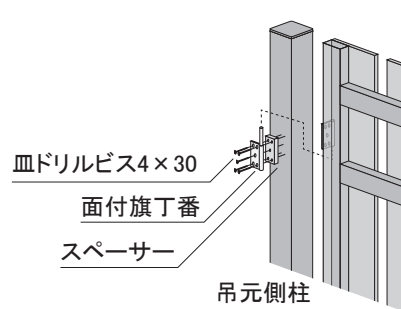
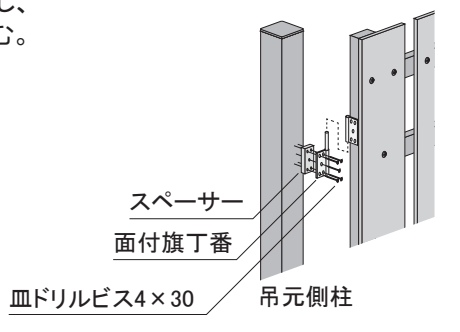
- 吊元が左、前開きの場合



- 吊元が右、後開きの場合



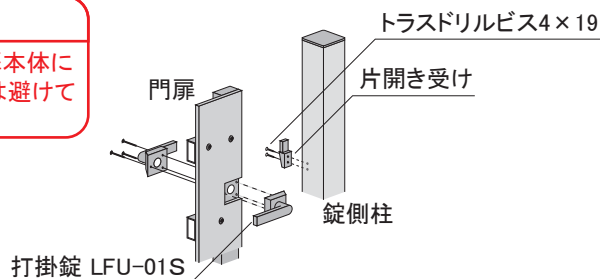
- ②吊元側柱に丁番を固定し、門扉側の丁番を差し込む。



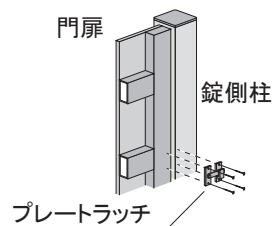
- ③門扉に打掛錠を取付け、錠側柱に片開き受けを固定する。

注意

※門扉取付後は、門扉本体に過度な負荷や衝撃は避けてください。

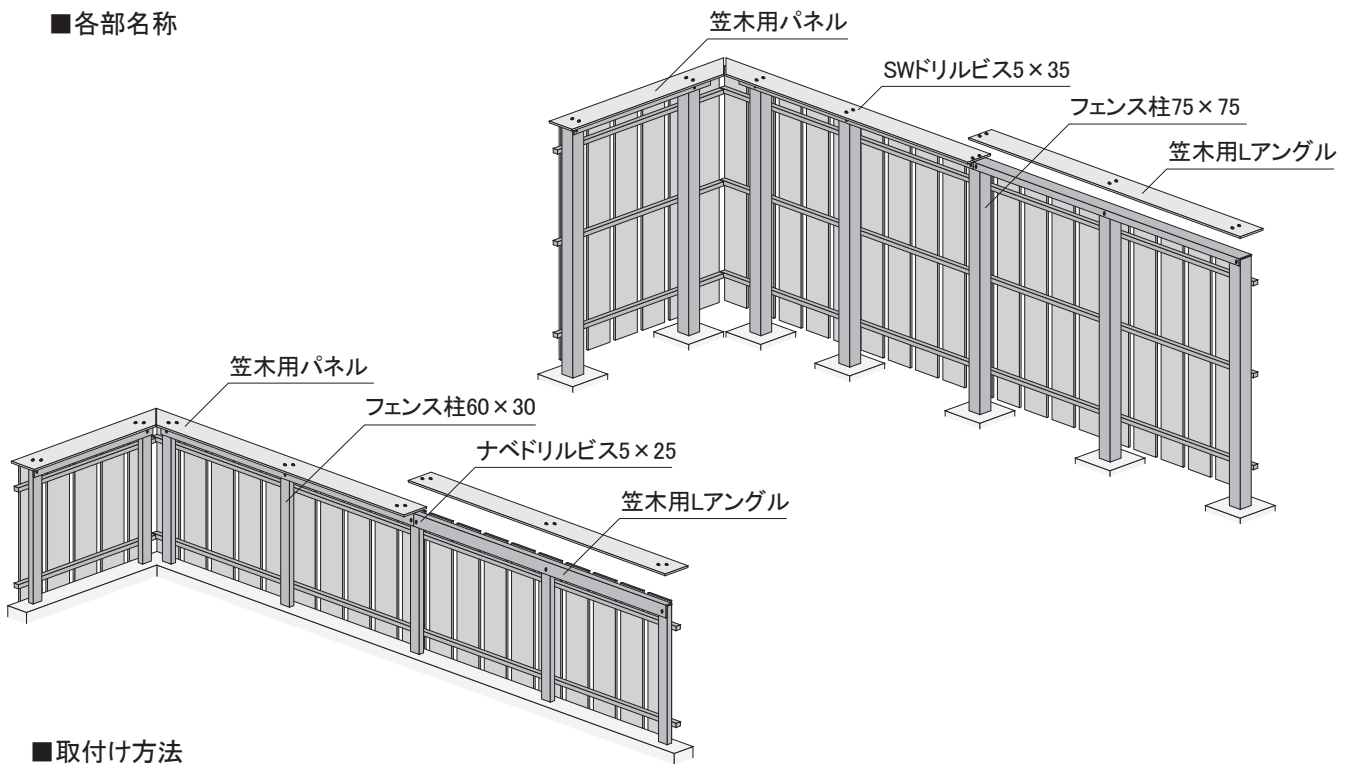


- プレートラッチ場合



⑧その他オプション（笠木セット）

■各部名称

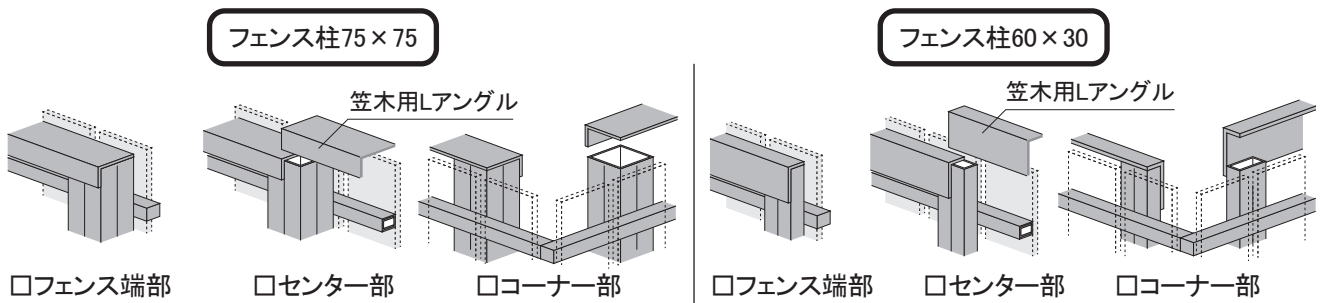


■取付け方法

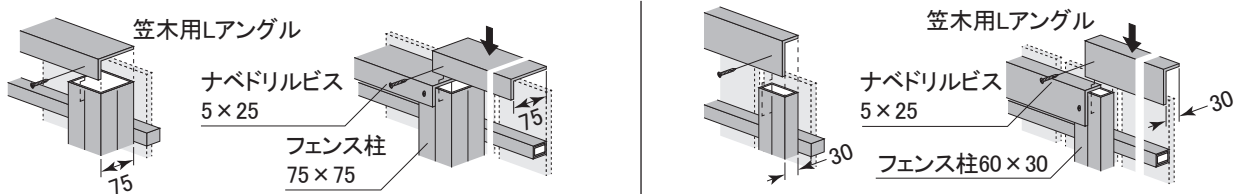
- ①フェンス柱設置後に、笠木用Lアングルの位置を確認する。

注意

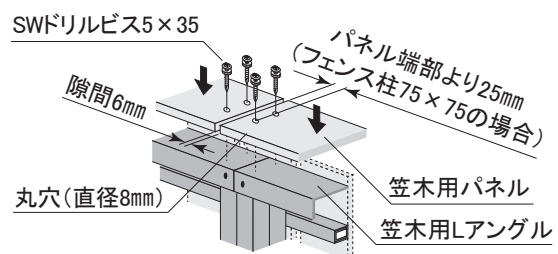
※寸法調整部は柱位置にあわせてカットしてください。
 ※Lアングルは必ずフェンス柱上部を完全に塞いで固定してください。
 ※コーナー部は、フェンス柱を2本使用して各直線ごとに固定してください。
 ※コーナー部は、笠木より胴縁が短く設置される場合があります。



- ②笠木用Lアングルを、アルミ柱との隙間をあけずに固定する。

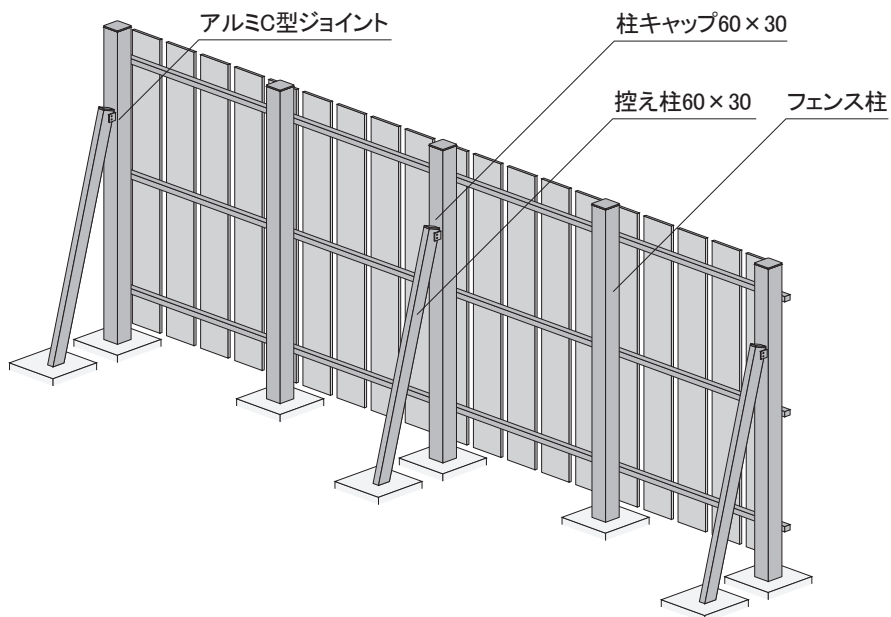


- ③笠木用パネルに丸穴(直径8mm)をあけ、パネル同士隙間をあけながらLアングルに固定する。



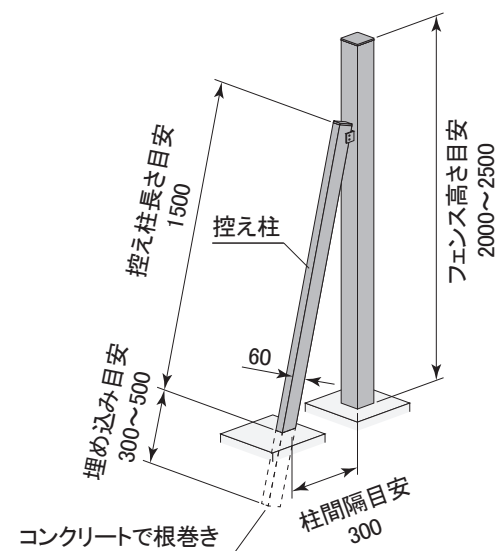
⑧その他オプション（控え柱セット）

■各部名称

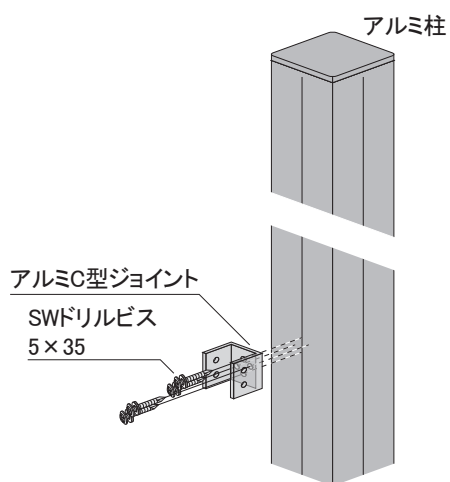


■取付け方法

①フェンス柱設置後、控え柱の長さや位置を確認する。



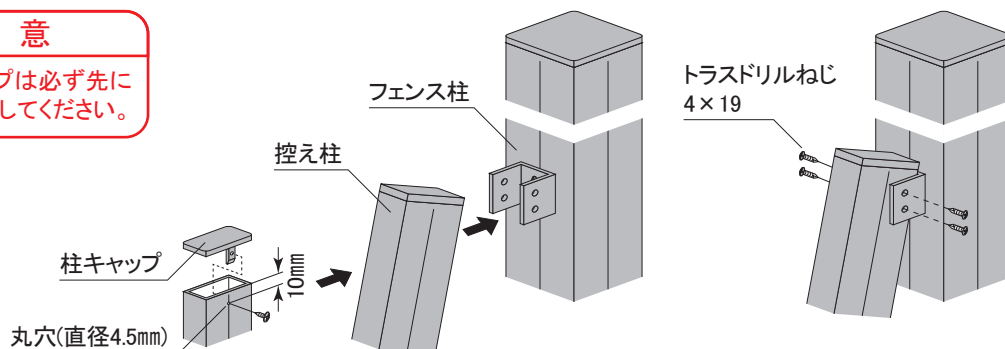
②アルミC型ジョイントをフェンス柱に固定する。



③柱キャップを固定した控え柱を、フェンス柱に固定する。

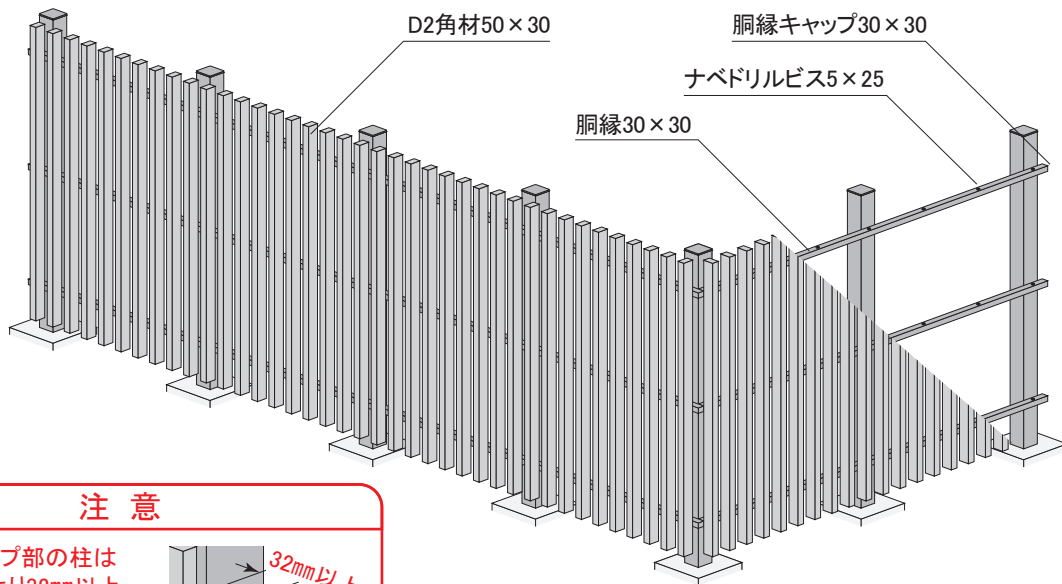
注意

※柱キャップは必ず先にビス固定してください。



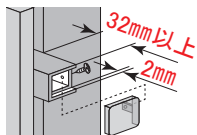
⑧その他オプション（スクリーンフェンス仕様）

■各部名称



注意

※胴縁キャップ部の柱は
胴縁端部より32mm以上
内側に取付けてください。



■取付け方法

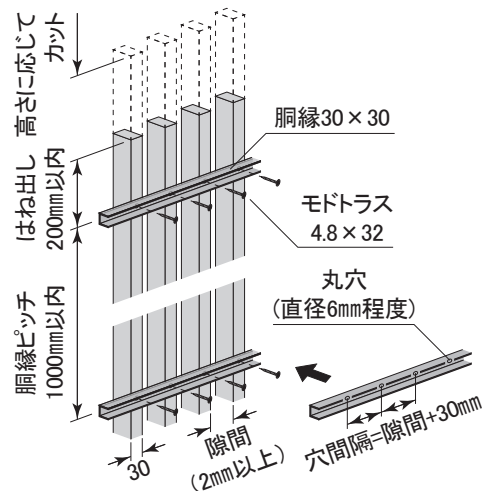
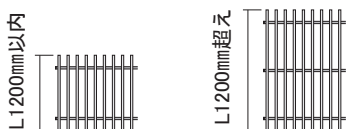
①丸穴をあけた胴縁30×30に角材を取付け、パネル本体を組み立てる。

注意

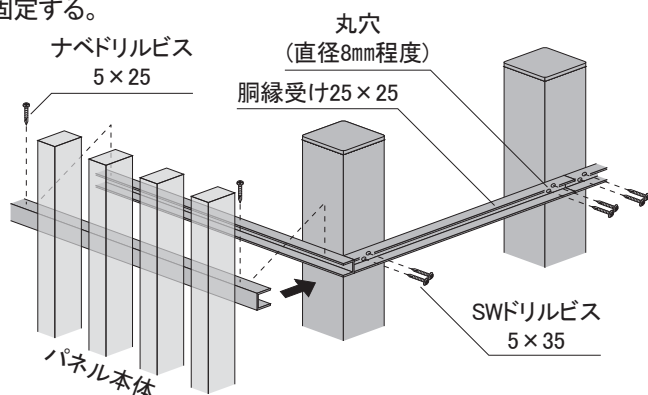
※パネル本体組立の際、本体の重量を考慮して
分割しながら組み立ててください。

注意

※パネル本体高さが1200mm以下の場合胴縁
2段、1200mmを超える場合は3段としてください。



②アルミ柱に胴縁受け25×25を取付け、パネル本体を固定する。

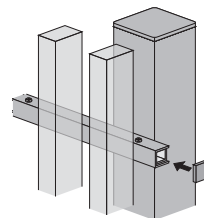


注意

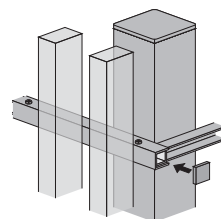
※胴縁受けは必ず丸穴(8mm)をあけ、パネル本体
を固定の際にゴムハンマー等で軽く叩くなど、
位置を微調整出来るようにしてください。

③胴縁キャップを胴縁に固定する。

□フェンス端部

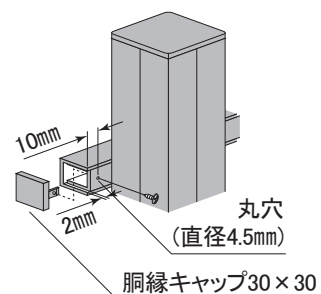


□コーナー部



注意

※胴縁キャップは必ず先に
ビス固定してください。



「ネオカットウッド商品」に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

NEOCUT WOOD
株高儀 エクステリア事業部

〒955-0814

新潟県三条市金子新田乙945-29 TEL:0256-36-7800 FAX:0256-36-7160